



鶴林

8月



第424号

平成26年8月1日

社会福祉法人 鶴林園

〒675-0303 兵庫県 加古川市

志方町細工所1086番地

TEL 079-452-0524

FAX 079-452-2461

<http://www.kakurinen.or.jp>

Eメール info@kakurinen.or.jp

★理事長の問わず語り★

「セラピー」

近頃、よく見掛けることなのだが、私達の業界でお馴染みになって来ているものに、〇〇セラピーという言葉がある。音楽セラピー、園芸セラピー、アニマルセラピー等々、まだまだ沢山あるのだろうが、最近テレビで見たものに、セラピードッグと言うのもあった。

そもそも、セラピーと言われるものは、何なのだろうか。広辞苑で「セラピー」を引いてみると、『セラピー』治療、療法。薬品や手術を用いないものを言う。セラピー」とあった。治療や療法で、薬品や手術を用いないものとは一体何を指すのか、頭が混乱してきた。治療と言われる以上、何かを治さなければならぬ。それでは、何を治すと言うのか。

音楽を聴いたり、一緒に唄ったり、草花を眺めたり・触ったり、動物と触れ合って、何を治すと言うのだろうか。はたまた、治さなければならぬと言うのか。

薬品や手術を用いないのであるから、外科的なものや内科的なもの、つまり身体に関することでは無さそうである。それではと考えたのが、精神的なもの、心の病の治療だと言うことだ。つまり、臓器の異常は、他人の手を借りることにより、病巣を取り除いたり、その痛みを軽減したりすることは出来る。

しかし、心の病と言われるものは、果して外からの治療だけで、治るものなのか。音楽セラピー等の真の目的は何なのか、と考えてみた。

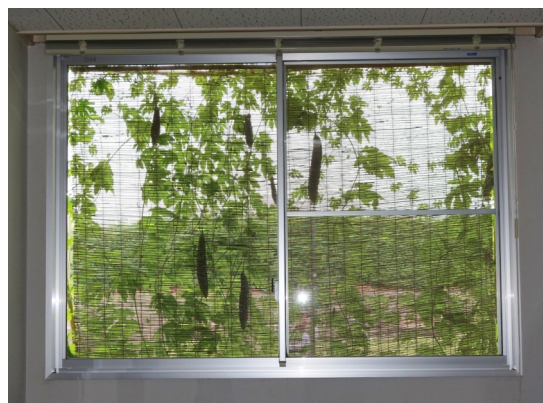
それは、心の病を本人自身が治療する手助けをするための療法ではないのか、と言うことである。現在の〇〇セラピーは、その行動を実行することにより、過去の楽しかった出来事を思い出すことにより、楽しい一時(いつとき)を作り出すことにとどまっているのではないだろうか。

本来のセラピーとは、過去を振り返ることにより、人間性や社会性が回復し、これからの人生を幸福に生きて行くことが出来るように一緒になって考え、本人が目標として、そこに到達することではないのだろうか。セラピーと言われるものは、そのためのツールなのである。

幸せだった過去だけでなく、たとえ不幸と言えるこれまでであったとしても、これからの幸せな一生を送るための心構えを築いて行くのが、セラピーと言われるものではないのか。

人は、幸せな人生を送って来れた人だけではない。人は、不幸を背負って来た人の方が多いのではないのだろうか。その人達は、不幸を背負ったまま、旅立って良いものではない。

人は、皆同じように、幸せに旅立ってもらうために、出来る限り支援をしなければならない。過去の楽しかった事を思い出させることではなく、心の状態を前向きに変えて行くことが、本当の意味のセラピーである。



緑のカーテン
(本館面接室)



デイ・センター

8月のお楽しみ



養護

- 1日(金) 園芸クラブ 収穫報告会
- 4日(月) ふれあい浴衣 披露会
- 5日(火)・6日(水) デイ・センター 夏祭り
- 8日(金) 風船スイカ割り大会と スイカの試食会
- 11日(月)・29日(金) ワイワイ喫茶
- 12日(火) 音楽療法 川鶴先生 来園
- 13日(水)・15日(金) みんなで作る 山田の案山子
- 14日(木)・19日(火) 手作りおやつ 「プリンアラモード」

- 15日(金) お寿司の日
- 18日(月)・20日(水)・21日(木)・22日(金)・26日(火) 真夏の氷祭り
- 22日(金) 祝膳の日
- 25日(月)・27日(水) 知って得する 野菜の〇×クイズ
- 26日(火)~28日(木) 理美容
- 28日(木) マジックショー



特養

- 7日(木) 盆踊り大会
- 12日(火) 音楽セラピー
- 13日(水) 祝膳の日
- 20日(水) 誕生パーティー
- 22日(金) アニマルセラピー
- 26日(火) 音楽セラピー



毎週土曜日 喫茶
毎週土曜日・日曜日 レクリエーション
第1・第2・第4・第5日曜日出張理美容

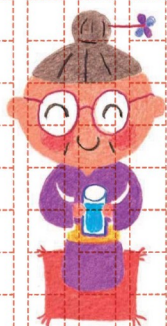
- 4日(月) ふれあいタイム 生き生き生活推進委員会
- 5日(火) 新盆・たな経
- 6日(水)・22日(金) 衣類販売
- 7日(木) 盆踊り大会
- 13日(水) 誕生会
- 15日(金) 送り盆 終戦記念日黙祷
- 23日(土) お楽しみクラブ
- 26日(火) 大正琴クラブ



毎週火曜日・金曜日 ティータイム
毎週水曜日 書道クラブ
毎週水曜日・1日・23日・24日 アクティブクラブ
毎週木曜日 出張販売
毎週土曜日 喫茶
毎週日曜日 カラオケクラブ 出張理美容



僕たちからの
お願いです。

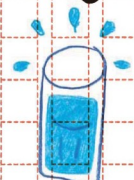


予防には「こまめに水を飲む」
ことが一番です。
おじいちゃん、おばあちゃん、
こまめに水を飲んで、
熱中症にならないように
気をつけてね。



おじいちゃん、おばあちゃんへ。
最近の夏はいつも以上に
暑くて、家の中でも熱中症になっ
て救急車で運ばれている人が
多いとニュースで見ました。
熱中症はちゃんと予防して
いればなりにくい病気で、

お水を飲んでね。



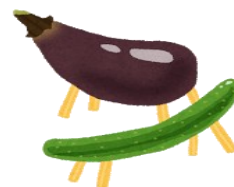
「健康のため水を飲もう」推進運動(厚労省)

残暑の時期ですが、心静かに、先祖・故人に
思いを寄せ、懇ろに供養したいものです。



◆盆踊り(今年の鶴林園盆踊り大会のご案内は、4頁に掲載)

お盆にきた先祖の霊をあの世に送り返す踊り。
地獄での受苦を免れた人達が喜んで踊る状態を
模したとも言われますが、近年では、
宗教性を帯びない行事として行われ
ることが多くなっています。



「ナスの牛」

歩みの遅い牛に乗ってゆっくりとあの世
に戻っていくようにという願いを込めた
もの。灯籠流しや送り火も霊が迷わずあ
の世に帰ってもらうためのものです。



「キュウリの馬」

先祖の霊が馬に乗って、一刻も早くこの
世に帰って来るようにという願いを込め
たもの。お盆に提灯などを飾るのは、先
祖の霊が帰ってくる目印のためです。



お盆 あれこれ

8月の主要行事には、お盆や盆踊りがあります。
良くご存知の方も多いと思いますが、
少しおさらいをしてみたいと思います。

◆お盆

帰ってきた先祖の霊を迎えて供養する期間。



楽しいプログラムがいっぱい!



鶴林園デイ・センター

安心の個別ケア!



看護師による健康講座
(口腔ケア)



脳トレ



個別リハビリ



ワイワイ喫茶



合唱



野菜づくり



クイズに挑戦



風船バレー



手作りおやつ



大正琴



花の植替え



鶴林川柳



ちぎり絵



手芸



運動会



秋祭り

鶴林園デイ・センターでは、ご利用者の希望を伺いながら、楽しく身体を動かし、頭を働かせていただけるよう、数多くのプログラムを準備しております。

[お問い合わせ] 079-452-4655 武川・中住・高瀬
ご連絡の上、お気軽にご見学にお越しください。
お待ちしております。

園内・近隣 お散歩



外出ツアー



お買い物ツアー

岡田千男さん 個展開催 (特養)

「ご利用者のやりたいこと叶えようプロジェクト」の一環として、7月21日、特養の岡田千男さん(91歳)の個展が鶴林園サロンで開催されました。



午前中からご家族と職員とで会場の準備を進め、午後2時30分 テープカット、百名を超える皆様が登場されました。



岡田さんは、60歳の時に、いなみの学園で初めて水墨画を始められたそうですが、そのきっかけを伺ってびっくり!

「クラブが沢山あり過ぎて選べず、どこにも入るつもりはなかったが、会社の先輩に勝手に入らされた。そうでなければ描いていなかった。」とのこと。ご自分でも数えきれないほどの作品の数々、今回は、その中から選りすぐりの水墨画や書道、色紙などが展示されました。



見事な作品を、皆さん、一枚一枚立ち止まって感嘆の声と共に見入っておられました。

会場出口では、岡田さん自ら、娘さんとの合作の絵葉書を来場者に渡され、たいへん穏やかな表情で、手を合わせて感謝の気持ちを表されておられたのが、今回の開催成功を物語っていました。

「サーン」(信条)



社会福祉法人鶴林園は

ご利用者に
どんなときにも心あたたまる対応をし
きめ細かなサービスを提供することが
最も大切な使命と心得ています

私たちは

ご利用者の充実した生活を支援するため
常に各々の希望やニーズを先取りする感覚で臨み
最適サービスと快適設備の提供に努力します

私たちは

プロとして

担当業務に関する知識・技術・ノウハウを
積極的に習得します
また ご利用者に
ご満足頂けるサービスを提供し続けるためには
自らの志の高さと
人としての完成度を高めていくことが
大前提と考えており 全員参加で
日々挑戦していきます

ご案内

日時 8月7日(木) 午後6時~8時
場所 鶴林園 養護玄関前広場
(雨天時) 鶴林園レインボーホール
お問い合わせ先
鶴林園事務局 079-452-0524

会場案内図



心のこもった挨拶をしましょう!

自分から先に!

笑顔で明るく!

心を込めて
温かく!

相手の目を見て!

(鶴林園 心のこもった接遇
プロジェクトチーム)



編集後記

8月に入ると、鶴林園では、お盆の準備が忙しくな
ります。

お仏壇のお掃除、ご詠歌や踊りの練習、庭の手入れ
等々ご利用者と職員が協力し合って進めます。初盆を
迎える方々の為に、精霊棚をお祭りし、お寺さんに棚
経をあげてもらっていいよいよお盆です。

盆踊りも大きな楽しみの一つで、名前の書かれた提
灯を見ながら来し方を偲び、これからも平安に過ごせ
ますようにと念じながら賑やかに踊ります。

「ばあちゃん、あの世に行ったらあんなに幸せを
いっぱい送ってあげるからな」そんな言葉に支えら
れ、守られているのだなど、いつも感慨
深く思います。

(典)

